

第6回プログラム委員会アジェンダ案+メモ

2022-08-08

開始・終了時刻: 18:00-19:45

参加者: 飯田18:03-、加藤(総務省)、加藤-19:12、上村、河内-18:31、高松-19:42、堀田-19:42、本田、前村、森下-19:15、山崎(記)

関連資料

- 前回プログラム委員会: [第5回プログラム委員会アジェンダ案+メモ](#)
- 前回活発化会合: [第22回アジェンダ案](#)

1. タスクリストの確認

- [20220607_PC tasks.xlsx](#)

2. テーマセッションのフォロー

担当委員のアサイン

- 提案1: オンライン海賊版の現状と、対策の現在地点(仮題): 本田(1または3、もしくは両方)
 - 主:
 - 副:
- 提案2: 日本のインターネット(通信網)は大丈夫か?: 加藤(2または4、もしくは両方)
 - 主:
 - 副:
- 提案3: 電気通信事業法の改正とインターネット・ガバナンス: 本田(1または3、もしくは両方)
 - 主:
 - 副:
- 提案4: スプリンターネット2.0: 加藤(2または4、もしくは両方)
 - 主:
 - 副:
- 1つのチームで4セッションを見る方針(本田さん提案)※3については総務省に入っていたきたい
- 1+3、2+4の2チーム体制(堀田さんアイデア)
- 総務省として誰かアサインする(飯田さん)
- 上村さんが今日の議論を基に、提案することとする。
 - (以下、8/22付記)
 - 提案2と4について加藤さん、提案1と3について本田さんにフォローアップをお願いする。

- フォローアップの内容については、当初想定よりもフォローアップ体制が薄くなったため、以下の点を対象とする。

- 登壇者の確定
- ステークホルダーバランスの調整
- セッションタイトルの改良
- セッション構成、時間配分の確認
- セッション日程の調整

フォローの方針と内容

mustの内容に限定

- TBDになっている登壇者の確定
- ステークホルダーバランスの調整
- 内容に合わせたセッションタイトルの改良(分かりにくい場合に副題を付ける、など)
- 時間配分の確認(登壇者の報告を抑えて、聴衆との議論を充実させる)

Howについてのウイッシュリスト

- 事前顔合わせ(TBDもいるので必須ではない、提案の真意の確認)
- メール打ち合わせ(数回)
- 本番前打ち合わせ(当日の流れを確認)

その他

- 日程の割り当て(10/27木または10/28金)?

3. メインセッションの内容

時間:60分(配分:)

テーマ選定(全部やるのではなく択一)

- ウクライナ問題
- DFFT
- メタバース

登壇者

- (ウクライナ)メディア関係の方がよいのでは?
- ハイレベルのことをうまく説明できる人がよい(加藤)
- 政府のデジタル化について色々な話題があるので色々な方々に話していただけるのでは。
- メタバースについては兼保さんが詳しそう、バーチャルアイドル関係の提案
- 候補者リストを用意するとよいのでは。(本田)

4. new comer向けセッション(旧地ならしセッション)

目的・目標

- インターネットガバナンスが、誰にでも接点をもつものであることを知ってもらうこと。
- IGF 2023や国内IGFへの参加者を増加させること。
- そのために、new comer向けに、インターネットガバナンスやIGFについて解説する。

内容

- IGFとは何を議論するのか(前村さん)※IGF2021のテーマ群の紹介
- IGF2022の状況(河内さん)
- IGF2023に向けたcall(飯田さん or ホスト国政府)
- "enhanced" Q&A

ポイント

- 注力したいセクターのnew comerにアピールするような内容にする。
- 一方向のセミナー的でなく、やりとりがあるようなセッションにする。
- 事前にnew comerの方に質問や疑問点を挙げてもらって、それに(経験のある人が)答える。
- 3つのプレゼンテーションを逐次的に進めるということではなく、順不同で答えるような形でもよいかも。
- ユースを巻き込みたい。海外のユースは、その国の問題について論じたいと思っている。実績作りにもなっている(CVが1行増える)。日本は？NPOやシビルの人が自分の名前を売ってモチベーションアップというのがあまりないのが活発化しにくい理由なのでは。
- 日程は平日開催だと参加しにくい？→日程的なことはあまり心配しなくてよいのでは。
- 2分程度の「寸劇」の中で、一つのテーマ・問題を示して、それについて各ステークホルダーの役割を示す。それについて、事前に質問やリアクションをもらっておく。
- 起こったら困ること、こうだといいいね、という仮定に対して議論を展開できれば。参考：IGF 2021 WS #252 Imagining the Future of International Internet Governance

論点

- 目標・目的の再確認
- 「内容」で想定したことはそのままよいとして、他にnew comer向けのメッセージは必要ないか。

5. ロジ関連

(議論なし)

6. 外部への働きかけ

(議論なし)

7. その他

次回会合開催予定:8月29日の週を候補日として、調整することとする。